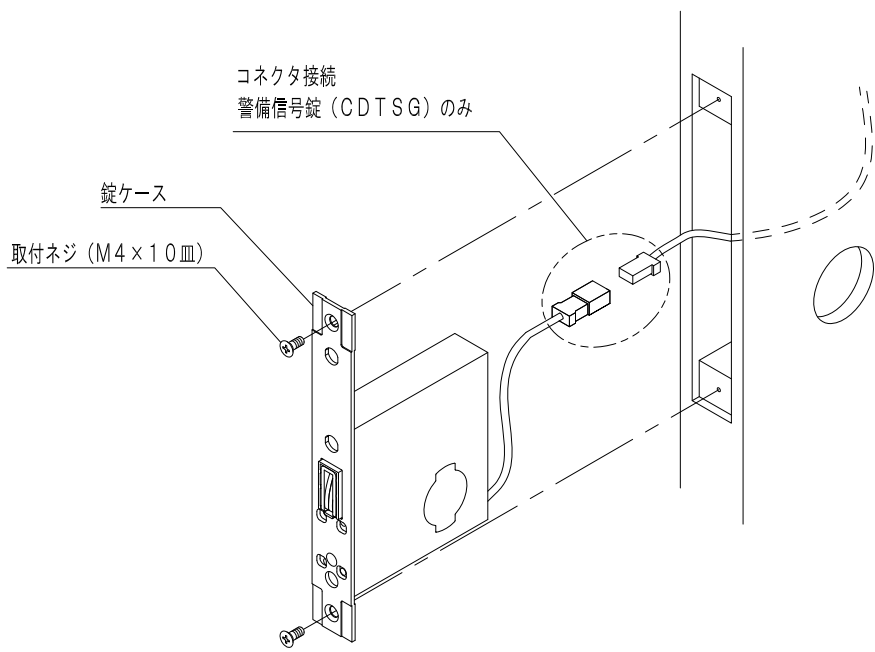
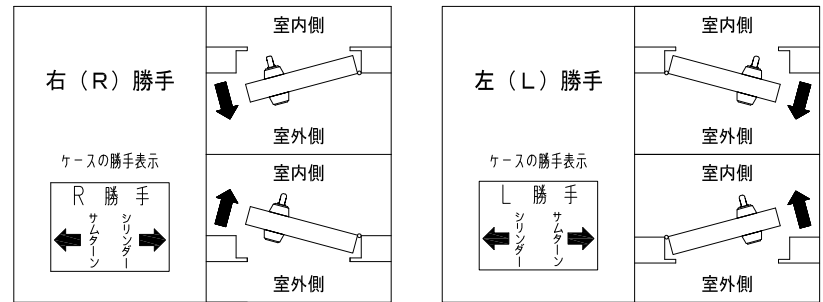


1 錠ケースの取付け

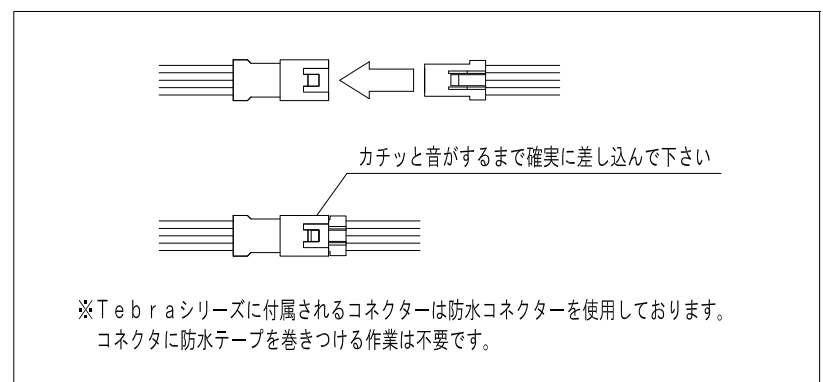
錠ケースを取付ネジで取り付けて下さい。
警備信号本締錠 (CDTSG) の場合は、右記の内容に注意して下さい。



⚠ 警備信号本締錠 (CDTSG) には、左右勝手があります。
取付の際にケースの勝手表示が扉の勝手に合っているか、ご確認ください。

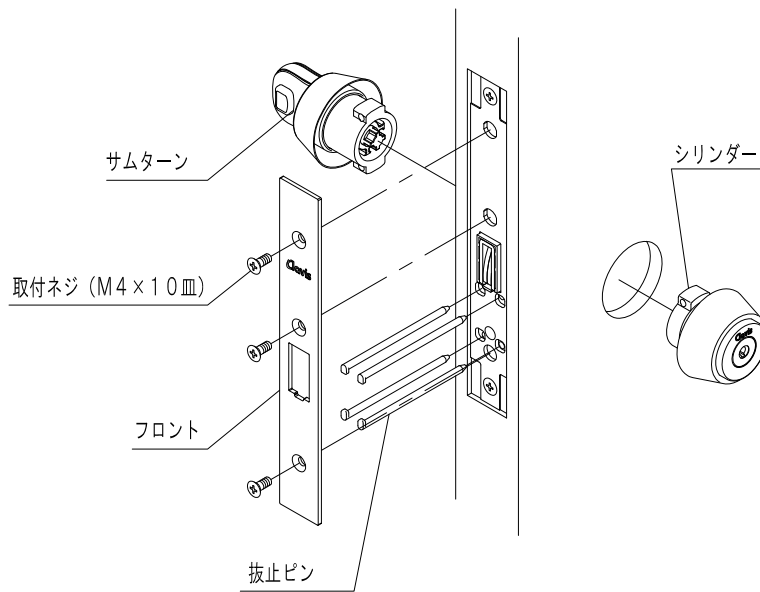


⚠ 警備信号本締錠 (CDTSG) の場合は、
先に、扉の配線と錠ケースのコネクタを接続して下さい。
錠ケースが取り出しできる様に扉の配線は、10cm以上たるませて下さい。
コネクタはカチッと音がするまで確実に差し込んで下さい。

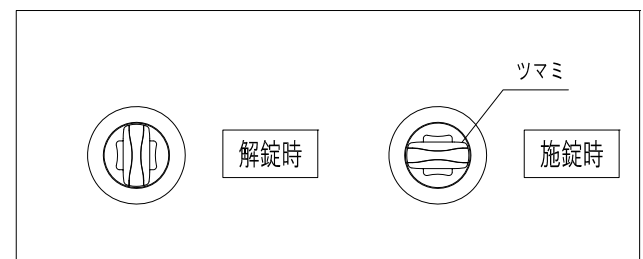


2 シリンダー・サムターンの取付け

「Clavis」刻印が上に見えるようにシリンダー、サムターンを錠ケースに差し込み、それぞれを抜止ピンで固定して下さい。



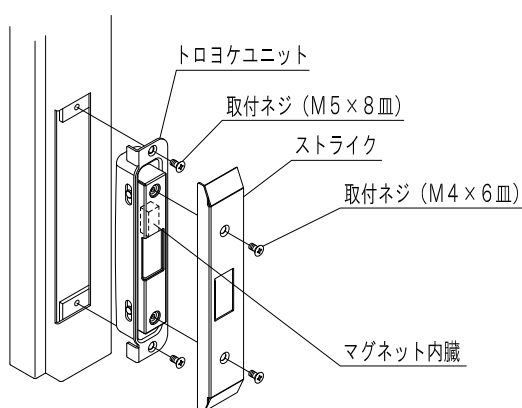
⚠ サムターンは、ツマミが解錠時は「縦」
施錠時は「横」になるよう取り付けてください。



3 ストライクの取付け

【対震ストライクの場合】 : トロヨケユニット、ストライクをそれぞれの取付ネジで取り付けて下さい。
【標準ストライクの場合】 : トロヨケとストライクを取付ネジで取付けて下さい。

【対震ストライクの取付け】



【標準ストライクの取付け】

